

2024 年 6 月 25 日

各位

社 名 株 式 会 社 F u s i c
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 納 富 貞 嘉
(コード番号：5256 東証グロース・福証 Q-Board)

連絡サービス「sigfy（シグフィー）」、練馬区が運営する学童クラブ等に新たに導入

株式会社 F u s i c（本社：福岡県福岡市中央区、代表取締役社長：納富貞嘉）は、
連絡サービス「sigfy（シグフィー）」を、東京都練馬区（練馬区長：前川 耀男、以下練馬
区）の練馬区立学童クラブ、ねりっこクラブの 87 施設へ新たに提供開始することをお知
らせいたします。



1. 背景

近年、学童クラブは、待機児童の増加などの課題に直面しています。こども家庭庁によると、令和 5 年 5 月時点での学童クラブの登録児童数は全国で 1,457,384 人であり、平成 10 年と比較して 4.2 倍に増加しているのに対して、学童クラブの施設数は全国で 25,807 か所となっており、同 2.7 倍の増加にとどまっています(*1)。

市区町村や社会福祉法人、保護者会などの運営主体が受入定員の拡大に努めていますが、登録児童数の増加による運営課題も生じており、特に児童の安全確保に直結する

職員と保護者との日常的な連絡（出欠や早退など）を見落とすリスクが増加しています。

(*1)出典：こども家庭庁『放課後児童健全育成事業について』より抜粋

<https://www.cfa.go.jp/policies/kosodateshien/houkago-jidou/overview>

2. sigfy（シグフィー）導入の効果

sigfy（シグフィー）の欠席遅刻連絡機能やメッセージ機能などを利用することで、これまでは連絡帳など、子どもを通して紙で行っていたコミュニケーションをデジタル化し、保護者と職員が直接かつ確実にやり取りができるようになります。また、保護者は時間を選ばず、子どもの情報を学童クラブに伝えることができるようになるほか、電話など限られた時間でやり取りをしなければいけない職員の負担を軽減できます。

3. sigfy（シグフィー）について

学校連絡を「安心」「便利」「楽」にできる、連絡サービスです。主な機能として、メッセージ送信機能、欠席遅刻連絡、アンケート機能をご利用いただけます。オプション機能では、集金機能や問合せ受付機能もあり、すべての利用者が、安心安全に、使いやすいサービスを提供しています。現在多くの高校・中学校・小学校・幼稚園・保育園などで利用されています。

また、2024年2月には、利用者がより安心してサービスをご利用いただける環境を提供するため、情報セキュリティマネジメントシステム認証「ISO/IEC 27001:2013」に加え、ISMSクラウドセキュリティ認証「ISO/IEC 27017:2015」を新たに取得しました。

sigfy（シグフィー）のWebサイトはこちらからご覧ください。

<https://sigfy.jp/>

以上

本リリースに関するお問合せ先

株式会社Fusic IR担当

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-1-7 第3明星ビル 6F

問合せ：<https://fusic.co.jp/ir/other/contact>